山元町議会議長 菊地康彦 殿

産建教育常任委員会
委員長 大和晴美

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

記

1 調査事項

- (1) 再編小学校について 4月23日
- (2) 町漁業の現状について 5月19日

2 調査結果

- (1) 再編小学校について

P F I方式、及び従来方式の発注による校舎の工事に関するスケジュールや、基本構想・基本計画について説明を受け調査した。

意見

P F I方式のメリットとして維持管理の効率化が期待されるが、民間主体の運営による長期的なコストやサービスの質の維持に配慮し、リスク管理を徹底することが必要である。

また、土地は新規取得せず既存用地での計画を進めると聞いているが、開発申請の可否を早期に判断すべきである。

他県のP F I方式の事例を参考にしつつ、スクールバス運用や施設利用の明確化を進め、住民説明会を充実させるべきである。

- (2) 町漁業の現状について

漁業経営体数や漁獲量及び売り上げの推移、今後の担い手確保に関する取り組みについて説明を受け調査した。

意見

ホッキ貝のように、他の魚種についてもブランド化の可能性を検討するべきである。

また、「地域おこし協力隊インターン」等、担い手確保の取り組みについて今年度の積極的な実施に期待する。